

こんにちは!

No.173
令和3年8月1日

しばた議会です

この
一球に...

- 6月会議 大型補正予算
- 柴田高校懇談会開催

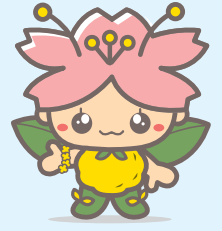


「議会ネット中継」への
二次元コード

※詳しくは、柴田町ホームページ
を参照してください。

ナ対策まで

5億526万円の 大型補正



6月会議は、新型コロナウイルス感染症対策をし、6月7日から11日までの日程で開催されました。

内容は、専決処分と各種会計繰越明許費繰越計算書の報告7件、条例改正5件、船岡城址公園などの土地取得に関するもの、令和3年度一般会計補正予算案などが審議され、いずれも原案のとおり可決されました。一般質問は、16人の議員が行いました。

行政区集会所

これまでの経緯

町では1行政区1集会所の方針で集会所を建設してきました。しかし、平成18年度財政再建プランで、今後の建替えや改修は行わず、地区に無償譲渡の方針を盛り込みました。今後は

各行政区の現状確認をしながら、地区への無償譲渡を進めていく方針です。

集会所建設での 区の負担は

質疑 10区の負担額は、

答弁 建設費や備品などの総事業費は3千70万円だが、コミュニティ助成金、町補助金



建て替えが決まった第10区集会所

集会所の新築等、修繕

- ①新築、大規模修繕、改築、増築
 - ア) コミュニティ助成事業の活用
 - ・対象経費の5分の3
 - ・上限 1,500万円
- ②修繕について
 - ア) 原則自治会など

※①②地域づくり交付金の活用が可能
※(仮)柴田町地区集会所整備補助金(新設)の活用

が交付されるので、10区の負担額は約319万円となる。地域づくり交付金も併用すると、負担額をさらに減らすこともできる。

工事費
1億281万円

中学校校庭整備工事

質疑 船岡中、船迫中学校校庭整備事業の内容は。

答弁 両校とも水はげが悪く授業や部活動に支障が出ていることから、校庭整備工事を行うもの。

工事内容は、暗渠あんきょの敷設、雨水排水設備工事、土の入れ替えを予定している。工事期間は、10月から来年3月までを予定。授業や部活動に影響のないように、学校と連携を密に進めていく。



10月から工事が始まる船迫中学校校庭

町道富沢16号線

工事費 8,631万円



完成が待たれる町道富沢16号線

質疑 工事内容は。

答弁 土地改良施設の左岸低地排水路にボックスカルバート2連タイプのもを入れていく。また、側溝未整備箇所の工事を行う。

質疑 全体工事の進捗率は、
答弁 令和3年度末の進捗率は、63.8%となる。残りの事業費は約5億6千万円。国の有利な財源を活用しながら、できるだけ早期に完成させたい。

6 月 会 議
一 般 会 計
補 正 予 算

学校整備からココ

新型コロナ関連



9,087 万円

ワクチン接種 関連事業

医師派遣委託料
など、接種体制の
充実のため。
質疑 医師・看護師派
遣委託の詳細は。
答弁 医師は1日4人、
看護師は1日10人で積
算した。主に集団接種
会場で行っていないかっ
た日曜日と祝日にも接
種できるよう関係者と
交渉していく。

988 万円

里山エリアを活用した マイクツーリズム 推進事業

里山エリアの魅
力向上と花卉の需要拡
大を図るもの。
質疑 里山エリアマイ
クツーリズム体験業
務委託事業の詳しい内
容は。
答弁 里山森林体験ツ
アー、小学生を対象と
した木工教室、太陽の
村外苑を利用したサイ
クリングのモデルツ
アーを実施。イベント
と並行して開催する花
卉宣伝スタンプラリー
と、花卉の展示即売会
などを検討している。

新型コロナウイルス感染症対策に係る主なもの

事業名	予算額	備考
実施事業者支援事業	1,002 万円	感染拡大防止対策をし、 認証マークを掲示した 事業者への支援金の支給
事業者家賃支援事業	1,090 万円	家賃支援金の支給
予防接種事業	9,087 万円	医師派遣委託料など
新型コロナ感染症 拡大防止協力金	1,803 万円	営業時間短縮の延長に 伴う協力金
感染症対策用品 (役場・学校・保育所 など)	1,036 万円	庁舎内各所に検温付き 自動消毒器・空気清浄 機・サーマルカメラなど
合 計	1 億 4,018 万円	財源は、国、県、町一般 財源

507 万円

子どもや女性の負担軽減支援策

子どもや女性の負
担軽減を図るため、
衛生用品、保育所に
子ども用非常食の備蓄を
するもの。
質疑 衛生用品配布方法
は。
答弁 児童生徒へは、養
護教諭から正しい知識な
どを説明し、保健室で渡
してもらおう。生徒との会
話の中でネグレクトや虐
待の発見にもつながるこ
とから、養護教諭から配
布方法について要望が
あった。
経済的困窮者について
は、役場、槻木事務所、
生涯学習センター、図書
館で配布していく。ホー
ムページやチラシなどで
広報し、専用のカードを
用意したり、ホームページ
の画像をダウンロード
したものを職員に見せる
方法となる。

議発第1号

欠席などの届け出及
び請願書の記載事項に
関して改正を行うもの。
議員活動と家庭生活
との両立支援策をはじめ、議会への欠席事由
を整備する。
出産については母性
保護の観点から産前・
産後の欠席期間を規定
するもの。
また、請願者に求め
られている押印を、署
名または記名押印に改
めるもの。

令和3年度 一般会計補正予算 主なもの

事業名	予算額
船岡五間掘排水機場 工事請負費	4,939 万円
理科教育用備品	459 万円
アステムチャレンジスタジアム トイレ整備工事	1,694 万円
コミュニティ助成補助(28区)	100 万円
旧羽山児童館解体工事	300 万円

議案第9号

景観保全のため 船岡城址公園用地を取得

取得額 2,069 万 8,554 円 (約 11ha)

船岡城址公園南側周辺の土地で、船岡城址公園用地、館山周辺の景観保全のための土地取得となります。

面積は、山林10万8千521平方メートル、宅地410・81平方メートル、公衆用道路7・95平方メートルの計10万8千939・76平方メートル。この度、相手方と合意が成立し、土地売買仮契約を5月21日に締結しました。

土地の取得目的と保全は

質疑 この土地を所有することで、今後、保全計画をどのように進めるのか。

答弁 船岡城址公園と館山全体の景観の確保と城址公園の恒久的な景観の確保がある。

その他、館山の歴史的な変遷に関わる遺構や文化資源の活用も図られる。

質疑 今でも西側は土砂が崩れているが。

答弁 西側は傾斜地であり、下にある住宅地の土砂災害の軽減など町が契約締結後に管理することになる。

部分購入はできないのか

質疑 町から示された全体整備計画の資料には、今回購入の土地がほとんど入っていないことから、必要な部分だけ購入することはできないのか。

答弁 所有者から申し出があった土地は、都市計画公園区域が決定されており、分離した購入は難しい。なお、今回の購入は公有地の拡大推進法に基づくもの。



左から、加藤敏子さん、高橋幸子さん、青野春子さん、青野礼子さん

富沢 **青野 礼子** さん
初夏のすばらしい紫陽花を、毎年楽しみながら友人と見に来ています。



左から、高橋弘子さん、勝浦みつ子さん、伊藤よし子さん

私も一言

北船岡 **勝浦 みつ子** さん
富士山からの眺めのように素晴らしいです。

私も一言

利用計画の説明がない

秋本 好則議員

船岡城址公園の整備計画は示されたが、購入目的や利用方法、文化財の保護計画の説明はなかった。結論だけでなく、プロセスの明確化も必要。税金を投入する以上、説明責任は果たすべき。

住民の合意が必要ではない

白内 恵美子議員

館山については、豊かな自然を将来に残すために館山全体の計画が必要であり、住民参加による話し合いを行うべき。計画を策定した上で、土地が必要であれば購入すればよい。住民の合意なしに購入すべきではない。

反対討論

予算は既に可決済みでは

桜場 政行議員

本件の予算は、2月会議において、可決されたものである。また、土地売買仮契約は、適正な金額での契約と判断される。本件の財産の取得で、公有地の拡大の計画的な推進と、地域の秩序ある土地の整備が図られる。

賛成討論

土地取引に問題なし

大坂 三男議員

船岡城址公園の土地取得に関する契約手続き上で問題があったかどうかを問う議案である。売買契約行為に問題はなく正当な取引である。価格についても過去の船岡城址公園用地の売買価格の実績と比較し、妥当である。

意見書案第1号

6
月
会
議

選択的夫婦別姓制度の導入を求める 意見書案の提出

賛成 9
反対 8

意見分かれるも

可決

意見書の趣旨

1996年2月26日に法制審議会が民法改正を答申してから25年。いまだ選択的夫婦別姓制度を導入する法改正の見通しは立っていない。2017年12月に実施した世論調査では、選択的夫婦別姓制度の導入に賛成と答えた国民の割合は42.5%で、反対の割合29.3%を上回った。また、2018年3月20日の衆議院法務委員会でも、夫婦同姓を義務づけている国は、世界で日本だけであると法務省が答弁している。

平均初婚年齢が30歳前後の現代、改姓により婚姻前に築いた信用、実績、資産の分断が生じる例もあり、結婚を諦める人もいることから、適切な法的選択肢の用意が必要。よって、国会及び政府においては、民法を改正し、選択的夫婦別姓制度を法制化することを求める。

提出先…衆議院議長 参議院議長

内閣総理大臣 内閣官房長官

法務大臣



議論が足りない
時期尚早

森 裕樹議員

本町議会において、この問題について一度も議論されたことがない。本町議会として提出する以上、議員全員でこの制度の導入に対し、賛成、反対双方の意見を丁寧な議論を重ねた上で判断すべき。時期尚早である。

通称の使用は
可能だ

安藤 義憲議員

個人の尊重、少子化対策、生産性の向上などは選択的夫婦別姓制度を導入することによって解決する問題ではない。

通称として結婚前の氏・姓を名乗ることが認められている。

家族の絆は
国家の絆

伊東 潤議員

10年後、20年後のことを考えた時、夫婦別姓は夫婦の絆を弱くし、親子の絆も弱くしていく制度。家族の弱体化は、将来、必ず国家の衰退へつながっていくと考える。

反対討論

男女の平等を
考えると

吉田 和夫議員

日本では夫婦同姓が義務付けられている。選択的夫婦別姓は夫婦が望むなら、別々の姓も認める制度である。本町議会から国会で議論が始まるよう働きかけたい。

不利益を被らない
社会を

白内 恵美子議員

現在、姓を変えることで工作上不利な立場に立つ女性が少くない。一人っ子同士の結婚も増え、どちらの姓も残したいと考える人もいる。私は結婚により誰かが不利を被ることのない社会を目指していきたい。

夫婦別姓の
機運が高い

加藤 滋議員

夫婦の双方が、氏を変えることなく結婚することを希望する人が増えてきている。自民党の議員連盟や東京都議会、さらに全国215の地方議会でも選択的夫婦別姓制度の国会審議推進に関する意見書が可決されている。

賛成討論

4月第2回会議

4月23日開催

新型コロナウイルス感染症対策事業

一般会計補正予算 3億6,343万円追加

【補正予算内容、金額】

◆感染症対応事業（事業費 6,423 万円）	
・新型コロナウイルス感染症町民情報提供事業	100 万円
・コロナワクチン接種移動手段確保支援事業	546 万円
・ひとり親家庭・妊婦等への生活支援臨時給付金事業	2,506 万円
・緊急小口資金利用者家計支援事業	504 万円
・就学援助費受給認定者家計支援事業	152 万円
・公共施設等の安全安心確保対策事業	765 万円
・「歩くまち柴田－SHIBATALK－」推進環境整備事業	1,850 万円
◆地域経済対応事業（事業費 1 億 1,245 万円）	
・事業継続支援金支給事業	6,962 万円
・観光・シティブロモーション活動事業	1,383 万円
・公共施設等維持管理体制持続化事業	1,800 万円
・飲食店及び直売所等利用拡大応援事業	1,100 万円
◆感染症拡大防止協力金支給事業（県事業）	
・感染症拡大防止協力金支援事業	1 億 8,604 万円

国の地方創生臨時交付金及び県の感染症拡大防止協力金支給事業費補助金を活用した、左記の事業が提案され、原案のとおり可決されました。

ひとり親家庭・妊婦等への支援は
質疑 生活支援の該当世帯数と手続きは。
答弁 ひとり親の対象者は530人。児童扶養手当など県を通じて口座が確認できる。妊婦は290人を予定。母子健康手帳の交付時に、口座などの申請をしてもらう。

感染症町民情報提供事業とは
質疑 情報提供の内容は。
答弁 全戸配布用の用紙代、リーフレット作成代、啓発看板10基作製。

就学援助費受給認定者支援の範囲は
質疑 ひとり親世帯を除く理由は。
答弁 感染症拡大の影響が大きい就学援助家庭を対象としているが、ひとり親世帯は別途支給されているため除く。

ワクチン接種のキャンセル分は
質疑 町の考え方は。
答弁 町内の医療機関の先生方と協議した。ワクチンが無駄にならないよう、会場内にいる従事者への接種を考えている。

質疑 町の考え方は。
答弁 町内の医療機関の先生方と協議した。ワクチンが無駄にならないよう、会場内にいる従事者への接種を考えている。

本会議出欠状況・議案などの審議結果

●本会議出欠状況及び審議結果一覧（4月第2回、6月会議）

区分	主な内容及び件名	月日	出席者数 △	賛成 △	反対 △	議決結果 △	石森 靖明	伊東 潤	吉田 清	小田部 峰之	森 裕樹	加藤 滋	安藤 義憲	佐久間 光洋	平間 幸弘	桜場 政行	吉田 和夫	秋本 好則	大坂 三男	佐々木 裕子	広沢 真	白内 恵美子	平間 奈緒美	高橋 たい子
本会議	補正予算	4.23	17				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	専決処分報告、議案説明、一般質問	6.7	18				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案審議	6.11	18				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※「○」は出席、「欠」は欠席、「早」は早退、「遅」は遅参を表す。

審議結果	令和3年度柴田町一般会計補正予算 このページの上段部に掲載	4.23	17	16	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	
	柴田町議会会議規則の一部改正 3ページに掲載	6.7	18	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	
	柴田町手数料条例の一部改正	6.11	18	17	0	原案可決																			
	新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少したこと等による国民健康保険税の減免に関する条例の一部改正	6.11	18	17	0	原案可決																			
	新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少したこと等による介護保険料の減免に関する条例の一部改正	6.11	18	17	0	原案可決																			
	柴田町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部改正	6.11	18	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
	柴田町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部改正	6.11	18	17	0	原案可決																			
	令和3年度柴田町一般会計補正予算 2～3ページに掲載	6.11	18	17	0	原案可決																			
	財産の取得（船岡城址公園等用地） 4ページに掲載	6.11	18	15	2	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	
	選択的夫婦別制度の導入を求める意見書 5ページに掲載	6.11	18	9	8	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	

※「○」は賛成、「否」は賛成しないことを表す。 ※「議」は表決時に議長のため、また、「-」は議場にいないため表決に参加していないことを表す。

議員が聞いた町政への 一般質問

6月会議では、議員18人中16人が質問しました

吉田 和夫 議員 7月末までに高齢者の接種を P7

- 避難所が変更になったが周知は

平間奈緒美 議員 交通ルールの対策は P8

- コロナ差別撲滅を

吉田 清 議員 コロナ禍での避難所のあり方は P8

- 分散避難の考え方は

石森 靖明 議員 コロナ禍での小中学生の状況は P8

- 町内会活性化への取組み強化を
- 施設・設備の安全点検実施状況は

伊東 潤 議員 通学路の安全対策は P9

加藤 滋 議員 GIGA スクール構想の取組みは P9

- コロナワクチン接種予約の改善を

秋本 好則 議員 CO2 削減に町も本腰を P9

- 一刻も早いコロナワクチン接種を

大坂 三男 議員 排水ポンプ車の有効活用を P10

- 老朽化したスロープカーの更新を

小田部峰之 議員 消火栓設備などの点検状況は P10

- 防災行政無線のデジタル化進捗は

桜場 政行 議員 認証取得店にインセンティブを P10

森 裕樹 議員 ごみ出し困難者への対応は P11

佐久間光洋 議員 高齢者への支援の拡充を求める P11

佐々木裕子 議員 安全対策で散策路に照明設置を P11

安藤 義憲 議員 いじめ対策を問う P12

白内恵美子 議員 生物多様性保全の取り組みを P12

- みんなの幸せに繋がる公民連携を

広沢 真 議員 水道の民営化の情報の詳細を P12

新型コロナウイルス対策に伴う一般質問について

◇6月会議での一般質問の取り扱い、次のとおりとなりました。

- ・一般質問は、議場での通告書及び答弁書の読み上げはしない。
- ・答弁に対して質問したい事項があれば、議長あてに文書で通告する。(再質問まで)

一般質問などの内容は、二次元コードからご覧いただけます。

※6月会議分は、9月末日まで公開します。



Q 7月末までに高齢者の接種を

A 接種の体制づくりに努めている

吉田 和夫 議員



船迫生涯学習センターでのワクチン接種

問 7月末までに終える接種体制の見直しは。

答 一日当たりのワクチン接種者を80人から120人に拡大。また、日曜・祝日におけるワクチン接種を実施する。

問 本町でも個別接種を。

答 6月中旬以降、12の医療機関で個別接種を開始する予定。

問 予約が取りやすい対策は。

答 事前に、はがきにて接種の意向を確認後、町からワクチン接種日、場所を指定する方式に変更した。

問 大規模接種会場への本町としての対応は。

答 65歳以上74歳以下の高齢者への意向確認調査では、仙台の大規模接種会場での接種を希望するかについても確認する。65歳以上の高齢者へのワクチン接種が7月末までに終了するよう体制づくりに努めます。



平間奈緒美
議員

Q 交通ルールの対策は

A 学生を中心に講習会を検討



県では令和3年4月1日に自転車安全利用条例を制定した。
問 条例の啓発周知方法は。
答 条例の主なポイントは「歩行者への安全配慮」「ヘルメットの着用」などの責務と、「自転車損害賠償保険等への加入」が義務化された。周知としてお知らせ版や県で配布したチラシを活用、広報しはた6月号で特集記事を掲載した。
問 交通ルールとマナー向上への対策は。
答 広報しはたやメール、SNSでの情報発信、登校時間に交通指導隊による交通指導や、交通安全教室などで対策を講じている。今後も出前講座での自転車交通安全教室や学生などを中心にした講習会を検討していく。
問 柴田町交通安全計画の次期計画は。
答 実施できなかったものを踏まえ策定する。



吉田 清
議員

Q コロナ禍での避難所のあり方は

A 3か所増設し9か所にした

問 避難所のあり方は。
答 現在はコロナ禍であることから、人と人との接触を避けるため、避難所を6か所のところ、3か所増やして9か所にした。
問 避難所としてホテルなどの活用は。
答 現状では、ホテル側より前向きな回答を得ているが、ホテルを避難所として開設するまでに至っていない。
 県では、令和3年2月16日に避難所として、宿泊施設を活用する協定を締結した。仙南では32施設と締結している。災害時には高齢者、障がい者、乳幼児、妊婦などの避難先として県と調整し活用する。



Q コロナ禍での小中学生の状況は

A 学力は向上するも体力は低下傾向

石森 靖明
議員



縄とびで体力アップ

問 小中学生の学力や体力はコロナ禍前後で変化はあるか。
答 昨年は臨時休校期間があったが、教員の指導力向上などのため教育専門員を配置した結果、学力は向上した。一方で、体力面には低下がみられる。仙台大の協力を得て創作した準備体操などで、楽しく体力づくりに取り組めるよう工夫したい。
問 体力向上のために運動習慣化への取り組みを。
答 業間マラソンや長なわとび、部活動対抗駅伝など、多くの児童生徒が運動の機会を持てるよう工夫しながら取り組んでいる。
問 GIGAスクール推進のために導入したコンピュータの家庭学習への活用はいつからか。
答 家庭にインターネット環境がない児童生徒への対応も含め、夏休みまでにコンピュータを自宅に持ち帰っての学習ができるよう準備を進めている。

Q 通学路の安全対策は

A 計画的に安全性の確保を図る

伊東 潤
議員



水たまりを避けながらの登校

問 P T A 活動時代、槻木小学校 P T A 各支部の懇談会で、保護者の意見を聞いた。槻木白幡一丁目付近、槻木上町三丁目付近の通学路は十数年前とほぼ変わらない状態で、一時間に10分も雨が降ると、水たまりができてしまう。車が通ると子どもたちの逃げ場所はなく、近隣の住宅の庭先まで避難する状態。道路も完全に舗装されておらず、白線も消えている。槻木地区の改善に向けた対策は。

答 通学路における安全対策は、スクールガードリーダー、見守り隊などからの情報をもとに、各関係機関などと合同点検を定期的に実施している。今年度も槻木上町三丁目地区で舗装補修工事を実施する計画である。今後も計画的に通学路の安全性の確保を図る。



加藤 滋
議員

Q G I G A スクール構想の取組みは

A 各学校と連携し推進する

問 小中学校での取組み内容は。児童・生徒は、新たな学びのスタイルに興味を持ち、積極的に授業に取り組んでいる。例えば、漢字の読み書きや算数の計算練習をウェブサイトで学習したり、自分のコンピュータで植物の写真を撮り、その写真から気づいたことを画面に打ち込みクラスで共有を図っている。

答 今後の活用計画は。

問 電子ドリルの活用、休校や学級閉鎖時に、オンラインでの授業もできるよう考えている。各学校と教育委員会が連携しながら、ICTの活用を推進する。

答 先生方のスキルアップは。導入したコンピュータの使い方や、ICTスキルの向上を図る目的で、コンピュータ技術者と操作や活用方法の研修など3段階で実施した。

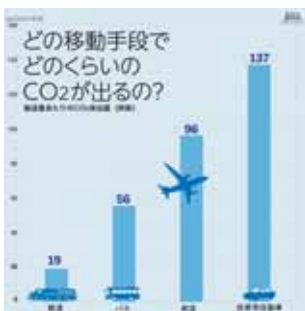


進化する教育現場

Q CO₂削減に町も本腰を

A 算出方法など十分な研究が必要

秋本 好則
議員



問 国は温暖化ガス排出の目標を46削減にした。本町も本腰を。

答 エコポイント制度の紹介がホームページにないのはなぜ。

問 種々の方法でお知らせしているが、ホームページも有効な手段なので掲示する。

答 太陽光発電は有効と考えるが、助成制度は創設できないか。

問 有効だが設置する住民の負担が高まる状況。約14万円の県補助金を紹介している。

答 省エネの柱に住宅の高気密・断熱化への助成制度がある。ヒートショックでの医療費削減や本町の工務店限定の導入で産業育成にもなる。導入の検討は。

問 制度設計や財源の検討が必要。他町の助成は、CO₂削減を目指したものではない。

答 グリーン購入法に対して、町の取り組みは。

問 適合商品購入に努めている。



大坂 三男
議員

Q 排水ポンプ車の有効活用を

A 樋管方式との併用を検討



白石川右岸に設置された排水樋管

- 問** 令和元年台風19号により各地で床上浸水などの住宅浸水被害が多発し、特に東船迫地区では内水氾濫による被害が甚大だった。当地区の再発防止対策の強化が必要だ。
- 答** 一つの方法として堤防に固定式の排水用樋管（パイプ）を埋め込んでおき、移動式の排水ポンプ車を接続することで、早期に白石川へ強制排水することが可能となる方法を提案する。
- 問** 樋管方式の排水施設を当地区の雨水が集まる古河水門周辺の堤防に設置可能か、河川管理者の県と協議した結果、可能との回答を得た。令和4年度に実施設計を行い設置工事に進む。
- 答** 本年9月予算に計上する。
- 問** 最近の水害の発生が頻繁だ。もっと早くやるべきでは。
- 答** 令和2年度に排水ポンプ車を購入したが追加配備は、増やすことを検討していく。



小田部峰之
議員

Q 消火栓設備などの点検状況は

A 少なくとも年1回は点検している



消防団員による防火水槽点検

- 問** 先般、村田で住宅6棟全焼の火事があった。コロナ禍にあっても、安心・安全のために即応できるように十分な準備と心構えを持ちたい。消火栓設備の点検状況は。
- 答** 消火栓452基、防火水槽168か所あるが、少なくとも年1回は点検を実施し、良好な状態である。
- 問** 消火栓の水が出ない場合の対応は。
- 答** 柴田消防署には容量2千リットルの水槽付消防ポンプ自動車、大河原消防署には容量が1万リットルの大型水槽車がある。また、コンクリートミキサー車で消防用水の運搬供給の支援をもらう協定を締結している。
- 問** 本年度の訓練予定は。
- 答** 秋頃に、白石川の水を利用した放水訓練やポンプの運用訓練、資機材取扱い訓練を実施する予定。

Q 認証取得店にインセンティブを

A 10万円を予算計上している



桜場 政行
議員



県の認証ステッカー

- 問** 町は県の認証制度をどう捉えているか。
- 答** 飲食店における感染対策の状況を職員が現地に赴いて確認し、県の基準を満たした店舗に認証ステッカーを交付する。このステッカーが貼られている店舗は感染対策がとられていて、客側は安心して利用することができる。
- 問** 認証取得店にインセンティブを与えては。
- 答** 新型コロナウイルス感染症対策実施事業者支援金として、県の認証を取得し、20万円以上の減収があった飲食店に、感染防止対策費用として10万円を予算計上している。また、さらなる支援については、事業者家賃支援金として、20万円以上の減収があった事業者に対して、固定経費である地代や家賃の負担軽減を図るため、最大10万円を支給する。

Q ごみ出し困難者への対応は

A 支援のあり方を検討していく

森 裕樹
議員



問 平成30年度9月会議の町長答弁では、ごみ出し支援の事業実施を目指して「いくと回答があったが、現状は。

答 令和2年3月から介護保険制度の訪問型軽度生活援助サービス事業を実施。今後も地域包括支援センターや介護事業所などと連携し事業を推進していく。

問 ごみ出し支援制度導入の引きにある3つの取り組み主体についてはどう考えているか。

答 ごみ出し支援は生活全般にわたる複合的な問題であるため①自治体の廃棄物担当②自治体の高齢福祉担当③地域コミュニティの取り組みなどの課題解決を図りながら町の実情に合った方策を検討していく。

問 事業実施はいつ頃か。

答 ごみ出し困難者に対しては行政区や公衆衛生組合連合会と協働することで、より良い支援のあり方を検討していく。

Q 高齢者への支援の拡充を求める

A 令和3年度も引き続き対策を継続

佐久間光洋
議員



問 新型コロナウイルス感染症は、先行きの見通せない状況だが、町は公的な補助や対策を各種実施してきた。

答 重症化のリスクが大きいといわれる高齢者は、自重と抑制を強いられ、精神的負担は大きい。この状況に鑑みて、高齢者への支援を拡充し幅広い対策が必要と考えるが。

答 高齢者への新型コロナウイルス感染対策事業として、令和2年度は、次の事業を実施した。

① コロナウイルスが原因で所得が減少した65歳以上の方の介護保険料を減免

② 在宅介護が必要な方の継続した在宅生活を支援する心援給付金

③ 介護サービス事業所が持続的で安定したサービス確保のための支援

令和3年度においても、介護保険料の減免を予定している。

Q 安全対策で散策路に照明設置を

A できるだけ早い段階で設置したい

佐々木裕子
議員



夜の船岡城址公園

問 役場庁舎前から船岡城址公園までの暗さや船岡城址公園などの散策路、特に山頂までが暗い。担当課の職員と夜に検証した結果、危険と思われる場所が数か所あった。観光客や町民がいつでも安心・安全に散策や通行ができるよう、フットライトや誘導灯などを設置してはどうか。

答 利用者の安全確保に、できるだけ早い段階で設置したい。

問 町の顔である庁舎も新たな姿となる。庁舎前だけでも明るい環境を整備してはどうか。

答 仙台銀行船岡支店から船岡城址公園までの道路の間で、特に人と車が交差する機会が多いのが、役場出入口付近であると承知している。庁舎の工事と工程上の調整を図りながら、庁舎前区間について、庁舎の大規模改修終了時に合わせて、明るい環境を整えていく。



安藤 義憲
議員

Q いじめ対策を問う

A 相談を受ければ組織的に対応する



来年 待ってるよ
(柴田小学校と第2たんぼ幼稚園の交流会)

問 町内6小学校のいじめの認知件数は。

答 いじめ防止対策推進法で、「いじめは児童生徒が心身の苦痛を感じているもの」と定義されている。相談を受けた場合には、組織的に迅速に対応している。いじめの件数は、令和元年度19件、令和2年度12件。

問 保育所・幼稚園・小学校連絡会においていじめの情報の共有はしないのか。

答 連絡会は、幼児教育と学校教育充実に寄与することを目的としている。交友関係、トラブルがあった事案などの引き継ぎが行われ、いじめの芽を摘むことにもつながっている。

問 子どもたちの様子を知ることと教育行政に反映できないか。

答 教育支援計画により小学校と幼児施設の連携が図られ、きめ細やかな教育行政が可能になる。



白内恵美子
議員

Q 生物多様性保全の取り組みを

A 生物多様性の共通認識に努める



生態系が保たれている森

国連は2030年までを「生態系回復の10年」と宣言。今年「国際生物多様性の日」シンポジウムのタイトルは「私たち自身が解決の鍵」である。町においても生物多様性保全の取り組みを進めるよう提案する。

問 住民が生物多様性に関心を持つよう周知・啓発を。

答 生物多様性の言葉さえ聞いたことがない住民が圧倒的多数である。しかし、自然環境保全活動や水田環境保全、植栽、ホタルの里づくり、白石川の水辺環境保全などが行われている。生物多様性が住民の共通認識となるよう普及啓発に努めていく。

問 経団連生物多様性宣言を参考に、パートナーシップや環境教育・人材育成を検討すべき。

答 宣言について地元の企業経営者の会合で話題に上ったことはない。残念だが、宣言は共有されていないのが実情である。

Q 水道の民営化の情報の詳細を

A 今後、県からの情報が示される



民営化に含まれる浄水場

広沢 真
議員

問 現在、県が進めようとしている水道の「みやぎ型管理運営方式」は、情報が十分開示されていない。全体計画書の提出と説明を求めるべき。

答 令和4年2月までに県の承認を受ける予定で、その後共有される。

問 「経費削減効果がある」とされているが削減のデータは。

答 9月末までに明らかになる予定。

問 水質管理の仕組ができていくのか。

答 現行より厳しい目標値を設定し、監視力の強化を目指している。

問 危機管理マニュアルは。

答 概要は出されているが、最終案が事業開始90日前までに出されることになっている。今後、内容の把握に努める。

議会改革度調査 2020

【早稲田大学マニフェスト研究所調査】

全国総合 第7位

議会改革度調査 2020 では、都道府県議会及び市区町村議会全 1,788 議会を調査しています。

今回の特徴と傾向は、住民の意見反映や合意形成ができないなどの状況に対応して、「オンライン会議の活用」をはじめとした、議会の ICT 化の動きが見られました。

議会運営そのものの見直しや、住民との関係性の変化など、本質的な取組みシフトが特徴です。



議会改革調査 2020 総合ランキング

議会名	総合	情報共有	住民参画	機能強化
柴田町議会	7位	138位	5位	3位

※ 2019 年は総合 30 位

◎全国の町村議会の中で	2位
-------------	----

※ 1 位：北海道芽室町議会

◎東北 6 県の市町村議会の中で	2位
------------------	----

※ 1 位：岩手県奥州市議会

令和 2 年度は、議会 ICT 化に取組みタブレットを導入しました。コロナ禍での議会活動が制約される中、柴田高校生徒とのリモート懇談会を開催。また、予算決算審査でのワールドカフェ方式や委員間討議に取組み、政策サイクルの確立を目指したことが評価されたものです。

今後は、情報共有の分野に力を入れるとともに、住民福祉の向上や安心・安全なまちづくりに取組んでまいります。

議会改革

ICTを活用した議会運営



岩沼市議会とのオンライン視察

オンライン視察を受け入れています

◎宮城県岩沼市議会 会派：自由民主党・岩沼市民会議
令和 3 年 6 月 28 日(月) 5 人

◆議会 ICT の推進について

◎宮城県利府町議会 議会活性化特別委員会
令和 3 年 7 月 6 日(火) 12 人

◆タブレット導入における現状と課題について

- ・タブレットの活用と効果について
- ・町との調整について
- ・費用面について

議会運営委員会で

オンライン視察をお願いしました

- 岩手県奥州市議会
令和 3 年 7 月 5 日(月)
- 【視察内容】
- ・議会業務継続計画(議会 BCP)について
- ・政策決議提案の取り組みについて
- ・その他議会改革全般

- 茨城県取手市議会
令和 3 年 7 月 2 日(金)
- 【視察内容】
- ・オンライン会議の運営について
- ・その他議会改革全般

取手市議会とのオンライン視察



リポート

調査事項（各委員会共通）

- (1) 各課・所における事務の内容及び執行状況について
- (2) 3年度・4年度活動計画

総務 常任委員会

令和3年5月10日～11日



(調査結果)

《総務課》

- オンラインを積極的に活用するなど継続した職員研修を実施していくこと。
- 経験の浅い若手職員の育成にも力を入れた体制づくりに努めること。
- 性別や世代の枠を超えた防災指導員の養成にあたること。

《税務課》

- 口座振替の手続きの簡素化を検討すること。

《町民環境課》

- マイナンバーカードの取得に対しては、自治体独自のサービスを付与するなどの案を検討し、取得促進につなげること。

3年度・4年度 活動計画

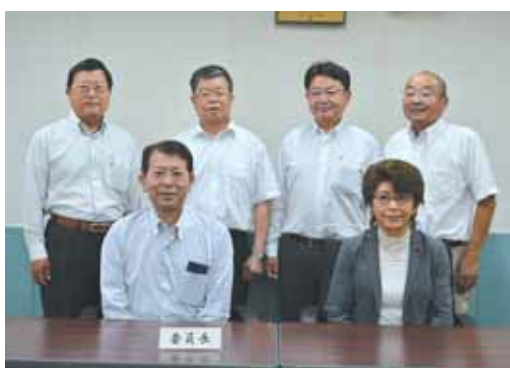
活動テーマ（重点調査事項）

- 地域公共交通事業について
- 地域おこし協力隊
- 再任用職員の待遇
- 自治体 DX
- 災害対策
- 消防団、交通指導隊・防犯実動隊員の確保策
- 人口減少対策

そのほか委員会で取り上げたい事項

文教厚生 常任委員会

令和3年5月12日・14日



(調査結果)

《福祉課》

- 重層的な相談を受ける窓口の実現にむけ調査・検討を。

《スポーツ振興課》

- (仮称)柴田町総合体育館建設は、スケジュールに基づき決まった情報を議会へ報告するとともに、町民へ広く知らせること。

《教育総務課》

- 安全・安心な教育環境の整備の推進に努めること。
- 学校給食センターの改修工事は夏休み中の完了を目指すこと。
- 情報教育の推進を図るため、教職員のスキルアップに努めること。

《健康推進課》

- 65才以上の新型コロナワクチン接種に当たっては、7月末までの接種完了に全力を挙げて取り組むこと。

3年度・4年度 活動計画

活動テーマ（重点調査事項）

- 学校教育環境について
- 新型コロナウイルスワクチン接種について
- 公立保育所から民間保育所への移行について
- 生涯学習施設の指定管理の状況について
- (仮称)柴田町総合体育館建設の進捗状況について
- 健康ポイント事業の改善について

所管事務調査報告書及び令和3年度・4年度活動計画

常任委員会

産業建設 常任委員会

令和3年5月6日～7日



(調査結果)

《農政課》

- 有害鳥獣対策事業については、被害面積の縮小と被害額の軽減に努めていただきたい。
- キッズバイクパークの運営管理については、施設自体の管理内容まで踏み込んだ具体的な施策を検討されたい。
- 農地と景観維持には都市計画マスタープランとの連携も考えられることから、連携を模索して事業を進めていただくよう検討されたい。

《商工観光課》

- 新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金や柴田町事業継続支援金について、対象となる事業者に交付漏れがないように手続きを進めていただきたい。

3年度・4年度 活動計画

活動テーマ（重点調査事項）

- アフターコロナの観光とまちづくり
- そのほか委員会で取り上げたい事項
- 水害対策
- イノシシを含む有害鳥獣対策事業の推進

●各委員会活動中



総務委員会 事務調査



文教厚生委員会 現地調査



産業建設委員会 事務調査

議会広報 常任委員会

年間計画

- 企画会議の開催
- 編集会議の開催
- 見やすい・読みやすい誌面づくりの検討

活動計画

- しばた議会だよりを年4回発行
(5、8、11、2月)



で開催 対面は2年ぶり

7月6日

柴田高校生徒会役員との懇談会



今年度の議会懇談会実行委員会では、「コロナ禍でも可能な懇談会」を検討してきました。検討の結果、議員に貸与とされているタブレットを有効に活用するとともに、二密を避けるなど十分なコロナ対策を行った懇談会や、研修会を開催していく方向となりました。

今回、柴田高校の計らいで、生徒会役員の皆さんと対面で懇談会を行うことができ、現状の高校生活の様子や、将来の目標を聞いてきました。



発表タイム

懇談テーマ

- ・もうすぐ卒業…。With コロナの高校生活(部活動)はどうだった？
 - 1 最近困っていること
 - 2 夢(こうだったらいいな)
 - 3 その夢を実現するためには

参加者

- ・柴田高等学校生徒会役員 10人
- ・議会懇談会実行委員会 7人
- ・議長、議会事務局

議員、生徒を3グループに分け、テーマに沿った内容で話し合いができました。懇談後は議員をもっと身近に感じたことと思います。



生徒会長 栗原 花歩さん



令和3年度
議会懇談会
実行委員会報告

1

今年は少人数



1 最近困っていること

- マスクをとっている高齢者がいる（心配）
- 暑くてもマスクがはずせない
- マスクで笑顔が見えない、集中力が欠ける
- 試合で人数制限をかけられ、保護者の方にみてもらえない
- 集団で声を出して応援することができない
- 競技場が使いにくい（制限がたくさん）
- 文化祭の一般公開ができない。飲食禁止
- 外食ができない
- 全員（全校）で甲子園に行けなかった

2 夢（こうだったらいいなと思うこと）

- お金持ちと結婚（外国の方）アメリカ or カナダ
- 感謝を伝える仕事
- 好きなことを仕事に（ゲーム関係）
- 銀行で働く
- 安定した収入を得たい
- マスクより快適なコロナ対策が出ること
- おじいちゃんに車（クラウン）を買ってあげたい
- 誰かの役に立ちたい
- 経済学に関する仕事をしたい

3 その夢を実現するためには

- 夢を叶えるまでの時間を逆算する（どれだけの時間で何ができるか）
- 物事から逃げない（つらい、苦しい）
- 良い人を見極める能力をつける
- 夢を「叶えられない」理由を探さない
- 安心して生活できる環境づくり
- 人のぬくもりを感じる社会
- 勉強するしかない
- 英語に強くなる

生徒から出た意見（抜粋）



今回は実行委員（議会広報委員）のみで実施。来年は議員全員で参加したいと思っています。

？ なった

テーマ：GIGAスクール構想

常任委員会での指摘事項や、議員が一般質問で行う提言などが町にどう反映されているかを「追跡」というテーマで取り上げます。

今回は、文部科学省が令和元年12月に発表した「GIGAスクール構想」について、本町での整備状況などを特集します。

GIGAスクール構想とは

「GIGA」を日本語で表現すると「全ての人にグローバルで革新的な入り口を」という意味になります。全国の小中学校などでの高速大容量の通信ネットワークの整備や、児童生徒一人一台のパソコンなど端末の普及を指しています。

この構想は文部科学省からの発表当初では5か年計画でしたが、コロナ禍により新たな交付金制度の整備などで、急速に推進されました。

本町でも、補助金や交付金を活用し児童生徒・教職員への一人一台の端末や、高速大容量の通信ネットワークが配備・整備されました。

今回は特に、配備されたクロムブック（ノート型コンピュータ）が教育現場で効果的に活用されているかを取り上げます。

事業費

9,961万円

内訳

公立学校情報機器整備費補助金	6,015万円
新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金	3,946万円

導入したコンピュータ

- ・ノート型コンピュータ
- ・前背面にカメラ搭載
- ・タッチパネル対応でタブレット端末のような使用も可能



町内全小中学校に配備されたクロムブック

整備台数

3,080台(1台あたり約3万2千円)

町内小中学校の児童生徒・教職員全員分として

コンピュータ導入から4か月使ってみての感想は？



ミニトマトの成長の様子をパチリ

使い方は簡単で、すぐに慣れました。特に、マイクラフトというゲームのようなソフトを使っているプログラミングの勉強は楽しいです。

今はミニトマトの成長日誌を付けています。写真はクロムブックのカメラで撮影し、日誌の文字は手書きや音声入力機能を使って入力しています。

全部の授業でクロムブックを使って欲しいです。

小学生の声



船岡小 2年
かねひら みつき
兼平 美月 さん

中学生の声



槻木中 2年
かとう りお
加藤 莉緒 さん

クロムブックを使った授業はこれまでにない形で新鮮でした。行事などの写真を使った動画の作成や、一つのテーマをクラスのみなどで調べ、共有し合うなどの新たな使い方も挑戦したいです。

授業中、机の上でクロムブックと教科書、ノートなどを置くのが狭いので、もう少し広い机や、学習できるスペースがあるとうれしいです。

「追跡」あれはどう

先生の声



梶木中
いしだ ふみひろ
石田 文彦 教諭

クロムブック導入当初から子どもたちに不安や戸惑いはありませんでした。今では生徒同士で教え合う姿も見られます。アプリケーションを使った小テストでは問題ごとの正答率などが即時にわかり、つまづき防止にも役立っています。今後、デジタル教科書の普及に対応した環境が整備されると、さらに学びの質が向上すると思います。

検証結果

本町では、GIGAスクール構想を推進する上でクロムブック(ノート型コンピュータ)の導入や高速通信ネットワーク環境の整備などを積極的に実施してきました。

クロムブックの使いやすさなどについては児童や生徒、教職員から好評のようです。さらに、これまで以上に授業へ積極的に参加する姿が見られるな

授業での活用以外にもこんな工夫もしています！



西住小
さきき 木美奈子 校長

校内での本の読み聞かせや、授業参観時の保護者への説明会などにクロムブックを活用し、校長室から各教室に配信する形式で実施しました。また、先日は児童と船岡中学校の生徒さんとをリモートで結んでの交流会も実施しました。今後、修学旅行中の家庭への状況報告に

もリモートを活用することを検討するなど、さらに有効的な活用を模索していきたいです。

これからますますインターネット環境に触れる機会が多くなります。SNSやインターネットに関するトラブルを防止することを目的に、低・中高学年ごとに講習会を実施する予定です。



リモートでの交流が実施されている

どの教育効果が高まっただけでなく、教職員の働き方改革にもつながっているという声も現場から聞かれました。今回整備・配備された環境については、教育委員会や学校関係者により日々工夫を重ねることで有効に活用されていることがわかりました。

今後も引き続き、児童や生徒の能力や学力を最大限に引き出すためのツールの一つとして活用されることに期待したいと思います。



槻木ウインズサークル

1994年に発足以来、柴田町を拠点に活動しているアマチュアの吹奏楽のサークルです。高校生から60代の25人程で活動しており、吹奏楽のオリジナル曲から演歌やJポップに至るまで幅広いジャンルの曲を練習・演奏しています。2020～2021年はコロナ禍の影響で思い通りにいかない時期もありましたが、今年2月に船迫生涯学習センター主催で開催されたスプリングコンサートへの出演の依頼をいただき、今年初めての演奏活動ができました。

今後の活動については、8月8日(日)岩沼市民会館で開催するリバーサイドプラス(2市1町の社会人プラスバンドの演奏会)への出演や、11月21日(日)にえびこホールで定期演奏会を開催する予定です。イベントなどの依頼演奏なども承っております。また、メンバーも老若男女随時大募集中で見学もOKです。団員一同、心よりお待ちしております。

メール: twsc1994@t-winds.net

ホームページ: <https://www.t-winds.net/>

サークル紹介

町内で活動しているサークルを紹介します



2月13日 スプリングコンサート
船迫生涯学習センター



練習風景



代表 ^{みやした ひろし} 宮下 祐さん
(船岡南)

毎回私たちの演奏会を楽しみに聴きに来てくださる方の励ましの声やお手紙をいただくことが、私達の活動の一層の原動力となり励みになっております。今後ともよろしくお願いたします。

メンバー ^{わかまつ さなえ} 若松 早苗さん(西船迫)

楽器を吹くのは中々体力がいりますが、少しずつ吹けるようになると楽しいです。演奏会では素敵な音色あり、コントがあったり!? 槻木ウインズサークルに入って良かったです。

メンバー ^{まかべ きょうこ} 真壁 恭子さん(槻木館前)

コロナ禍でサークルの活動もままならない状況ですが、それぞれ奏でる楽器の音がぴったりと合った時は、とても感動的です。

発行 宮城県柴田町議会 編集 柴田町議会広報常任委員会 宮城県柴田郡柴田町船岡中央1丁目3番45号 ☎(0)234-5511236 印刷 俣伊藤印刷

編集を終えて

現在、役場庁舎の耐震補強工事の関係で、議場を含む議会関係の部屋も一時引っ越ししています。9月の定例会議は槻木生涯学習センターで開催となります(移動議会です)。お近くの方はこの機会にぜひ傍聴にいられてはいかがでしょうか。

最後に、新型コロナウイルスの接種が希望者全員に接種でき、以前のような日々が送れますように願っています。
(平間 幸弘)

議会広報常任委員会

委員長	加藤 滋
副委員長	平間 幸弘
委員	石森 靖明
委員	伊東 潤
委員	吉田 清
委員	小田部 峰之
委員	平間 奈緒美

郡中総体で優勝 県大会に向けて練習に励む部員たち



船岡中学校
男子バレーボール部

9月会議の予定

9月会議は **9月6日**(月)
午前9時30分開会予定

※新型コロナウイルス感染症の状況により、日程は流動的です。
詳しくは町議会事務局(☎55-2136)へお問い合わせください。

議会ネット中継

議会生中継・録画放映を二次元コードから見るができます。



柴田町議会

検索

柴田町議会のホームページもご覧ください

このしばた議会だより 173号は、約16,300部作成しています。1部当たりの経費は約39.6円です。